平成26年5月7日

各 位

上場会社名　和弘食品株式会社
代表者　代表取締役社長 和山 明弘
（コード番号　2813）
問合せ先責任者　常務取締役管理本部長 市川 敏裕
（TEL　0134-62-0505）

業績予想の修正及び営業外収益(為替差益)の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年11月1日に公表した業績予想を下記の通り修正するとともに、平成26年3月期における営業外収益(為替差益)の計上についてお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,948	183	172	100	12.21
今回修正予想(B)	5,533	104	177	79	9.72
増減額(B-A)	△414	△79	5	△20	
増減率(%)	△6.9	△43.3	3.1	△20.4	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	5,518	131	172	87	10.70

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,879	258	190	23.32
今回修正予想(B)	5,542	301	202	24.73
増減額(B-A)	△336	43	12	
増減率(%)	△5.7	16.9	6.5	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	5,518	177	92	11.34

修正の理由

売上高につきましては、注力してきた外食、中食向けの業務用製品は比較的堅調に推移したものの、別添用製品の落ち込みから前回予想時の見通しよりも下回る予定です。損益につきましては、売上げの減少に伴い営業利益、当期利益は前回予想を下回る予定ですが、為替差益の計上等により経常利益は、前回発表予想を上回る見込みです。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

・営業外収益(為替差益)の計上について

当期連結累計期間(平成25年4月1日～平成26年3月31日)において、為替差益64百万円を営業外収益に計上する見通しです。

なお、上記の金額は、主に当社が保有する外貨建債権の期末為替レートによる評価替えで発生したものであります。

以 上